

令和2年度 須賀川市立大東中学校
経営・運営ビジョン

《経営の基本方針》

- 1 生徒や職員一人一人を大切にできる学校経営
- 2 秩序を大切に、組織力が発揮できる学校経営
- 3 保護者・地域の願いに応え、連携し、地域に信頼される学校経営
- 4 幼稚園・小学校(小中一貫教育)・高等学校との連携を深める学校経営
- 5 常に改善の意識を持った学校経営

教育目標

- 基本目標 人間性豊かな心身ともに健康な生徒
具体目標 自主…何事にも意欲的に取り組み、最後までやり抜く生徒
敬愛…よく考え、思いやりをもって行動できる生徒
健康…健康で安全な生活ができる生徒

《めざす学校像》

- 1 生徒が明るく生き生きと活動する学校
- 2 生徒が何事にも本気で取り組む学校
- 3 思いやりがあり、助け合い、励まし合い、高め合う学校
- 4 整理整頓と清掃の行き届いた学校

《めざす職員像》

- 1 志をもたせ、夢の実現に向かわせることのできる職員
- 2 生徒に寄り添い、共に喜びを実感できる職員
- 3 授業と授業研究を第一にする職員
- 4 自己変容をめざす職員
- 5 絶えず研修に励み、専門職としての資質を高める職員

《スローガン》

生徒一人一人の能力や可能性を引き出し、
生徒の夢実現に向けた教育活動を実践する。

《重点目標1》 自主

- 目標をもって意欲的に学習し、自分の考えを
進んで発表できる生徒の育成

《実践事項》

- 1 「分かる・できる」授業の実践
 - めあての明示、表現の場、まとめの時間を確保する。
 - 「読む・聞く・書く・対話する・表現する」活動を充実させた授業を展開する。
 - 「協働的な学び」を取り入れ、深い学びが成立する授業を実践する。
 - 校内研修を活性化させ、ICTを活用した授業を実践する。
- 2 家庭学習の習慣化と内容の充実
 - 家庭学習の仕方を身につけさせる。(学習の手引きや自主学習ノートへのコメントなどを活用して)
 - 保護者と連携し、家庭学習強化週間やメディアコントロール週間を活用しながら習慣化させる。
 - 家庭学習の内容を充実させる。(自主学習ノート)
- 3 学習意欲の高揚
 - 読書活動や基礎学力コンクールにより学ぶ意欲を喚起する。
 - 小・中授業研究会等により指導法を学び合い指導に生かす。

《達成目標》

- 1 学力テスト(5教科)において、各教科の平均が県平均・市平均を上回る。
- 2 教師の「自主」に関する自己評価において、各項目3.0以上、6項目の平均が3.3を上回る。
- 3 生徒の「自主」に関する自己評価の6項目の平均が3.5を上回る。

《重点目標2》 敬愛

- 自分の可能性に向かい、思いやりの心をもっ
て、責任ある言動ができる生徒の育成

《実践事項》

- 1 道徳教育の充実
 - 考え議論する道徳の授業を進める。
 - 教科の指導内容や学校行事との関連を図りながら、地域の特色を生かした体験をさせることにより道徳性を養う。
- 2 キャリア教育の充実
 - 奉仕の心で、進んで集団や他人に貢献する清掃活動やボランティア活動を充実させる。
 - 将来の可能性に向かう進路指導を充実させる。
- 3 一人一人を認め合う学年・学級集団の育成
 - 諸調査により人間関係を把握し、すべての教育活動において望ましい人間関係づくりのための指導・支援を行う。(アサーショントレーニングの活用)
 - リーダーの育成や一人一人の役割(仕事内容)、責任を明確にした係活動等を運営する。
 - 一人一人の人権が守られ、いじめのない集団へ成長させる。
- 4 教育相談の充実
 - スクールカウンセラーと連携し、生徒の不安や悩みを解消する。(生徒が相談しやすい雰囲気をつくる)
 - 「生活アンケート」や「心の健康チェック」を十分に活用する。

《達成目標》

- 1 いじめの防止、早期発見・早期対応に努め、発生件数を学期ごとに減少させる。
- 2 教師の「敬愛」に関する自己評価において、各項目3.0以上、6項目の平均が3.3を上回る。
- 3 生徒の「敬愛」に関する自己評価の6項目の平均が3.5を上回る。

《重点目標3》 健康

- 心身ともに健康で、活力があり、安全な生活
ができる生徒の育成

《実践事項》

- 1 健康・安全教育の充実
 - 命の大切さの指導を中核に、交通事故防止のための指導を徹底する。
- 2 基本的生活習慣の育成
 - あいさつ、返事、言葉遣いなど、社会生活に必要な力を身につけさせる。
 - 身だしなみを整える、時間を守る、整理整頓ができるなど、生活の基本となる力を身につけさせる。
- 3 体力や運動能力の向上
 - 保健体育の授業や体育的行事、部活動等に真剣に取り組ませ、体力や運動能力を向上させる。
- 4 食育の推進
 - 学級活動における食育に関する指導や給食だよりを活用し、望ましい食習慣の形成を支援する。
 - むし菌の予防や治療の指導を強化し、治療率をアップする。

《達成目標》

- 1 生徒のけがを前年度より減らし、交通事故発生件数を0にする。
- 2 教師の「健康」に関する自己評価において、各項目3.0以上、6項目の平均が3.4を上回る。
- 3 生徒の「健康」に関する自己評価の6項目の平均が3.6を上回る。